

2022/08/20

jsil 免震研究推進機構より
シリーズセミナー 第2回開催のご案内

平素より当財団の活動をご支援頂き感謝いたします。ご案内しておりましたシリーズセミナー・見学会のうち、シリーズセミナー第2回の開催内容が決まりましたので、ご案内いたします。今回は、本実大免震試験機に重要な役割を担う、アクチュエーター・アキュムレーターなど、大容量動的試験機の設計と製作の話です。本試験機には、平行維持移動装置、平面回転拘束システム、制御システム、また精度の高い計測システム実現するロードセルの技術など様々な工夫が盛り込まれています。

今後日本初の実大免震試験機のクライテリアをどのように設定したか、どのような工夫が盛り込まれているかを、シリーズセミナーでは順次解説していきます。

1. 開催日 2022年9月3日(土)
2. 開催場所 WEB開催 (Zoomによる)
3. 講師 清水 将之氏 (三菱重工機械システム)
池畑 弘氏 (共和電業)
長谷川雅人氏 (共和電業)
4. タイトル 「アクチュエーター・アキュムレーターなど
大容量動的試験機の設計と製作」
「荷重変換器の基本構造と使用上の注意点について」
5. スケジュール
司会： 城戸 隆宏 (日本郵政)
9:30 開会挨拶 篠崎 洋三 (大成建設)
9:40 講演 「アクチュエーター・アキュムレーターなど
大容量動的試験機の設計と製作」
清水 将之 (前出)
「荷重変換器の基本構造と使用上の注意点について」
池畑 弘 (前出)
長谷川雅人 (前出)

11:10 質疑 11:30 まで

5. WEB参加： ZOOM を用いてセミナーをお送りします。
ご参加希望の方は、9月2日までに下記 URL よりご登録下さい。

<https://forms.office.com/r/K77vnf3jfd>

当日朝までに招待 mail をお送りします。

※今後のシリーズセミナーの予定



回数	開催 予定日	タイトル・内容	講師	所属
第1回	8月 20日(土) 終了	「既存の実大試験機に内在する課題とその解決」 https://bit.ly/3QSSdSZ	竹内 徹	東京工業大学
第2回	9月 3日(土)	「アクチュエーター・アクキュレーターなど大容量動的試験機的设计と製作」	清水将之	三菱重工 機械システム
		「荷重変換器の基本構造と使用上の注意点について」	池畑 弘 長谷川雅人	共和電業
第3回	9月 17日(土)	耐震構造の進展への静的実験・振動実験の貢献(案)	壁谷澤寿海	東京大学名誉教授
第4回	10月 1日(土)	「超高層ビルを支持する大鉛直荷重下の免震部材と動的試験」	渡辺 厚	日鉄 エンジニアリング
		「スパン11m、梁成2.5m、梁幅4.8mの反力梁の設計・製作・設置」	酒井光晴	日鉄鋼構造
第5回	10月 22日(土)	ISO22762 “Elastomeric seismic-protection isolators” の 開発	西 敏夫	東京大学名誉教授
第6回	11月 5日(土)	「自己釣り合い型の試験機を囲む剛強なコンクリートドック」 ドックの解析・設計・施工	小林祐樹	大成建設
			柏崎 司	黒沢建設
第7回	11月 12日(土)	「公設される実大免震試験機と今後の活発な民間活用」 「認証(Certificate)システムによる免震部材・制振部材の信頼性向上」	近藤明洋	鹿島建設
			小林秀雄	日本設計
第8回	12月 3日(土)	「実大免震試験機の活用と今後の耐震研究」 ハイブリッドシミュレーション・免制振の将来像	高橋良和	京都大学
第9回	1月 21日(土)	「実大免震試験機を用いた研究とこれからの建築構造」	吉敷祥一	東京工業大学

※終了したセミナーは、記載 URL よりご覧いただけます。

お問い合わせ

一般財団法人 免震研究推進機構 事務局長 宮原貴昭

E-mail : jsil@jsil.or.jp

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-10-2 アサヒビル

TEL(03)6709-6725 FAX(03)6709-6726